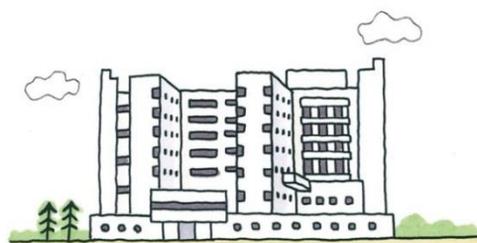


患者さんパンフレット

四国がんセンター  
消化器内科



# 上部消化管（胃・食道）ESDを 受けられる方へ

\_\_\_\_\_さま

独立行政法人国立病院機構  
四国がんセンター

\_\_\_\_\_病棟

担当医

\_\_\_\_\_

受け持ち看護師

\_\_\_\_\_

2003年3月1日 作成  
2023年8月7日 改定

私たち医療スタッフは

- 1 入院や治療に対する不安を軽減し、最良の状態で治療が受けられるようにお手伝いいたします
- 2 治療後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようお手伝いいたします



# ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約1週間の予定です

治療後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートいたします



# 入院日（入院～治療前日）

月 日 ～ 月 日



## 今日の目標

- 入院、治療について医療スタッフの説明が理解できる
- 治療の準備をすすめることができる

<時間>

<予定>

	入院	【入院後に以下のことを予定しています】
		• 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
12:00	昼食	• 血圧測定、身体測定
		• 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り
		• 禁煙の確認
14:00	検温	• 歯科受診
		• 血液検査、尿検査
		• 治療の予定説明
		• シャワー浴をしましょう
		<お薬>
		• 他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし、医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします
		• 薬剤師から治療後に内服する薬について説明があります
18:00	夕食	• 治療前日の21時以降は飲んだり、食べたりしないようにしましょう
21:30	消灯	治療後、栄養士から退院後の食事について説明があります 自宅で食事を作られる方と一緒に説明を受けることができる日時を教えてください



## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

## 医療スタッフの目標

- 安心して入院生活を送られるよう支援します
- 治療への不安が軽減できるよう支援します



治療当日（治療前）

月 日



### 今日の目標

- ・ 予定どおりに治療を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床

指示された内服薬がある方は少量の水でお飲みください

【薬剤名： \_\_\_\_\_】

検温、血圧測定

洗面、歯磨きをしましょう

( : )

点滴を右手から行います

治療

トイレを済ませてください

5分前

検温、血圧測定

歩いて内視鏡室まで行きます

治療開始時間

治療が始まります

( : )

飲んだり食べたり  
できません

安全に治療を行うために以下のものは全て外して準備してください

	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> ブレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

※眼鏡をかけて手術室に行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

※貴重品は、ご家族の方が保管してください

### 医療スタッフの目標

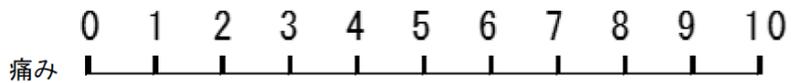
- ・ 予定どおりに治療が受けられるように支援します



## 手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）  
数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

### 1) NRS



全く痛くない

これ以上耐えられないほど  
ひどい痛み

### 2) フェイススケール



がん疼痛コントロールマニュアル参照

## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 痛みがあれば、医療スタッフへ知らせることができる
- 吐き気がない
- お腹が張って苦しい感じがない
- 水薬内服の必要性について理解できる

<時間>

<予定>

治療終了後

治療後内視鏡室で医師から治療について説明があります

車椅子で病室へ戻ります  
検温、血圧測定

治療1時間後

検温、血圧測定  
水薬

• 痛みが強いときや気分が悪いときは、すぐに看護師へお知らせください

14:00

検温、血圧測定

• 治療後から夜間まで点滴500mlを2本行います  
20時に胃酸を抑える点滴をします

17:00

水薬

• 治療の影響で眠気が残っていることがあるので、  
トイレに行くときは看護師と一緒にいきましょう

• 本日は**絶飲食**です  
水薬以外は飲んだり食べたりできません  
うがいは可能です

21:30

検温、血圧測定  
消灯

22:00

水薬

起き上がるときは、  
お腹に力が加わらないように  
ベッドのリクライニングを  
使用しましょう



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます





### 今日の目標

- 病棟内で安静に過ごすことができる
- 痛みがあれば、医療スタッフへ知らせることができる
- 吐き気がない
- お腹が張って苦しい感じがない

<時間>

<予定>

6:00	起床、検温
8:00	点滴 血液検査
9:00	水薬
10:00	検温 体を拭いて着替えましょう
13:00	水薬
14:00	検温
17:00	水薬
19:00	検温
20:00	点滴
21:30	消灯

- 痛みが強いときや気分が悪いときは、すぐに看護師へお知らせください
- 8時から就寝頃まで点滴を行います  
8時、20時に胃酸を抑える点滴をします
- 本日も**絶飲食**です  
水薬以外は飲んだり食べたりできません  
うがいはできます
- 病棟内の歩行は可能ですが、なるべく安静にして過ごしましょう
- 便の色を確認しましょう  
黒い便が出たときは流さずに、看護師にお知らせください
- 治療部位の確認のため、朝、内視鏡の検査を行うことがあります

### MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます



# 治療後2日目 月 日



## 今日の目標

- 食事摂取ができる
- 薬の自己管理ができる
- 痛みがない、吐き気がない
- お腹が張って苦しい感じがない

<時間>

<予定>

6:00	起床、検温	<ul style="list-style-type: none"><li>• 本日より朝から食事が始まります ※病院食以外は、食べないように しましょう</li><li>• 胃薬の内服があります 〔胃ESDの方：毎食前、朝食後、眠前〕 〔食道ESDの方：毎食前、朝食後〕</li></ul> 治療のため休んでいた薬も医師の指示があれば再開になります
7:00	回診 食前の内服	
7:30	朝食（流動食） 食後の内服	
10:00	点滴 検温	
11:30	食前の内服	
12:00	昼食（流動食）  点滴終了後 シャワー浴ができます	
17:30	食前の内服	
18:00	夕食（流動食）	
19:00	検温  眠前の内服（胃ESDの方のみ）	
21:30	消灯	

## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

## 医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- 食事摂取ができる
- 薬の自己管理ができる
- 痛みがない、吐き気がない
- お腹が張って苦しい感じがない

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温

7:00

食前の内服

7:30

朝食（5分粥）  
食後の内服

- 胃薬の内服があります  
（胃ESDの方：毎食前、朝食後、眠前）  
（食道ESDの方：毎食前、朝食後）
- 10時から500mlの点滴が1本あります  
点滴は本日で終了です

10:00

点滴  
検温

MEMO

11:30

食前の内服

12:00

昼食（5分粥）  
点滴終了

シャワー浴ができます

17:30

食前の内服

18:00

夕食（5分粥）

19:00

検温

眠前の内服  
（胃ESDの方のみ）

21:30

消灯

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます



# 治療後4日目 月 日



## 今日の目標

- 退院後の日常生活について不安なことを医療スタッフに伝えることができる
- 薬の自己管理ができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、検温

7:00 食前の内服

7:30 朝食（5分粥）  
食後の内服

10:00 検温

11:30 食前の内服

12:00 昼食（5分粥）

17:30 食前の内服

18:00 夕食（5分粥）

19:00 検温

21:00 眠前の内服  
（胃ESDの方のみ）

21:30 消灯

- 胃薬の内服があります  
〔胃ESDの方：毎食前、朝食後、眠前〕  
〔食道ESDの方：毎食前、朝食後〕

退院日が決まったら  
看護師から退院後の日常生活、  
外来受診について説明をします



## MEMO

シャワー浴ができます

気になることや症状など書き留めておきましょう

## 医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



# 治療後5日目 月 日



## 今日の目標

- 退院後の日常生活について不安なことを医療スタッフに伝えることができる
- 薬の自己管理ができる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:00

食前の内服

7:30

朝食（5分粥）  
食後の内服

10:00

検温

11:30

食前の内服

12:00

昼食（5分粥）

17:30

食前の内服

18:00

夕食（5分粥）

21:00

眠前の内服  
（胃ESDの方のみ）

21:30

消灯

- 胃薬の内服があります  
（胃ESDの方：毎食前、朝食後、眠前）  
食道ESDの方：毎食前、朝食後

退院日が決まったら  
看護師から退院後の日常生活、  
外来受診について説明をします



## MEMO

シャワー浴ができます

気になることや症状など書き留めておきましょう

## 医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



# 治療後6日目～退院前日

月 日～ 月 日



## 今日の目標

- 退院後の日常生活について不安なことを医療スタッフに伝えることができる
- 薬の自己管理ができる

<時間>

<予定>

6:00 起床

7:00 食前の内服

7:30 朝食（全粥）  
食後の内服

10:00 検温

11:30 食前の内服

12:00 昼食（全粥）

シャワー浴ができます

17:30 食前の内服

18:00 夕食（全粥）

21:00 眠前の内服  
（胃ESDの方のみ）

21:30 消灯

- 胃薬の内服があります  
（胃ESDの方：毎食前、朝食後、眠前）  
（食道ESDの方：毎食前、朝食後）

- 体調に応じて、食事の形態が変わります  
治療後8日目～軟飯

退院日が決まったら  
看護師から退院後の日常生活、  
外来受診について説明をします



## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

## 医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標  
・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:00

食前の内服

7:30

朝食（全粥～軟飯）  
食後の内服

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします  
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください  
次回外来予約票をお渡しします

10:00

退院  
退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診日は

月 日（ ）時の予定です

※外来で病理組織の結果を説明します

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標  
・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



# 退院後の日常生活について

ポリープや腫瘍を取った後の粘膜には、人工的な潰瘍ができています  
自然に治っていきますが、退院後間もない頃は、まだやけどの傷が大きく、  
ごくまれに潰瘍から出血することがありますので、以下のことに気をつけて  
生活しましょう

## ●食事

1週間ほどは消化のよい物を取りましょう  
またよく噛んで食べましょう  
辛いもの、ニンニクなどの刺激物はさけましょう  
コーヒーなども1週間は飲まないほうがよいでしょう



次回外来まで禁酒を守ってください  
過度の飲酒は、潰瘍の治りを遅くします  
また血行がよくなるために潰瘍からの出血を促す危険があります  
飲酒は外来受診時、医師に相談してください

※詳しくは、栄養士から退院後の食事についてお話がありますので参考にしてください

## ●排便

退院後もしばらくは便を観察してしてください  
黒っぽい便が大量に見られるときは、早めに受診してください

## ●喫煙

次回の外来まで禁煙を守ってください  
喫煙は外来受診時、医師に相談してください



## ●活動

激しい運動は避けましょう  
散歩など軽めの運動から始めましょう

車の運転は、基本的には支障ありません  
しかし長時間の運転は避けるほうが望ましいでしょう

## ●入浴

長く湯に浸かっていると、血行がよくなり出血を促すことがあります  
次回外来まで、湯に浸かるのは、約15分以内にしましょう



## ●仕事

力仕事でなければ、支障ありません

重いもの（約5kg以上）を持つ重労働の場合には、お腹に力が入ります  
それがきっかけで潰瘍から出血したといったことも大変まれですがあります  
力仕事は次回外来まで避けたほうがよいでしょう

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が  
必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

私たちと一緒に考えていきましょう



ちりょうさ

厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

### 【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

- ・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

- ・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター
- ・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

## ●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりにお飲みください  
他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください



## MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



- 急激な痛みがあるとき
- 吐血をするとき
- 黒い便が出るとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、  
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15  
四国がんセンター がん相談支援センター  
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土、日、祝日】  
日直/夜間当直師長  
(代表番号) 089-999-1111

\* 外来受診日や検査予約日の変更については、  
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15  
(直通番号) 089-999-1112



上部消化管（胃・食道）ESDを受けられる方へ